

IV 文化芸術・文化財

1 文化振興

(1) 文化行政の計画的な推進

市民が心のゆとりと潤いを実感し活力ある社会を実現していく上で、文化芸術は非常に大切なものです。こうした考えのもと、多くの市民が文化芸術に親しみ、主体的に活動を続けていける生涯活躍社会を実現するための指針として「第2次豊田市文化芸術振興計画」を平成30年3月に策定しました。

本計画は、「第1次豊田市文化芸術振興計画（2008～2017年度）」の取組の成果と課題、国や社会の動向を踏まえ、幅広い世代に向けた鑑賞・創作機会の充実や、活動する人々の連携とまちの活性化等に重点を置いています。本計画に基づき、文化芸術の持つ力を十分に発揮させるための様々な施策や事業を行ってまいります。

**【基本理念】 人々が心の豊かさを感じ まちと市民の活力を生み出す
多様な文化芸術の創造**

- 基本目標① 豊かな個性と創造性あふれる人づくり
- 基本目標② 文化芸術が人々をつなげ、社会に広がる仕組みづくり
- 基本目標③ 文化芸術の創造を推進するための基盤づくり

(2) 多様な鑑賞・体験の機会の拡充（みる・ふれる）

① こころの劇場【7月開催、1月次年度参加校募集】

舞台芸術の鑑賞を通じて、子どもたちが「生きることの素晴らしさ」「人を思いやり、信じあう喜び」について学び豊かな感性を育むことを目的として、市内小学6年生を対象としたミュージカルを開催します。

② とよたハートフルコンサート【7月開催】

親子で音楽の優しさや楽しさに触れることによって、親子のきずなを強めるとともに、子どもたちが豊かな心と感性をはぐくみ、調和のとれた人間形成を図ることを目的として、名古屋フィル・ポップスオーケストラの公演を実施します。

③ コンサートホール・フェスティバル【12月開催】

オーケストラやパイプオルガンのコンサートの他、ワークショップやスタンプラリーなど、子ども同士や家族ぐるみで一日楽しみ、クラシック音楽に親しんでいただく公演を実施します。

④ 夏休み親子で楽しむ「わくわく能体験」【8月開催】

普段は上がれない能舞台を歩く、能楽器の体験、プロの能楽師から直接教えてもらえるワークショップがあります。その他、わかりやすい解説付きで狂言や能の鑑賞もあるので、子どもはもちろん、今まで能・狂言を見たことがないという大人の方も一緒に勉強し、楽しめます。

⑤ アウトリーチ・コンサート【4月参加校募集、年間10件開催予定】

コンサートホール・能楽堂が招聘する国内外の一流アーティストを市内の小中学校などへ派遣し、児童・生徒との交流や演奏、指導などを行います。

⑥ クラシック音楽・能楽鑑賞事業

平成10年11月に開館したコンサートホール・能楽堂では、独自性のある、旬を感じられる事業を開催し、個性化を図っていきます。また、世界的な一流の公演と親しみやすい公演をバランス良く開催し、多くの市民の皆さんに鑑賞する楽しみを伝えます。

＜豊田市コンサートホール・能楽堂のホームページ、Facebookページ＞

下記のアドレスにアクセスいただくと、コンサートホール・能楽堂での最新情報をご覧いただくことができます。豊田市コンサートホール・能楽堂のホームページは豊田市役所のホームページから、Facebookページは豊田市コンサートホール・能楽堂のホームページからもアクセスできます。

- ・ホームページ <http://www.t-cn.gr.jp/>
- ・Facebookページ <https://www.facebook.com/toyotacitycn>

⑦ あいちトリエンナーレ2019【8月～10月開催】

3年ごとに愛知県内において開催されている国内最大規模の国際芸術祭を豊田市で開催し、最先端の芸術作品を紹介することで、日常の場での文化芸術の浸透を図ります。

(3) 活発な創作活動の推進（つくる・つたえる）

① 豊田市民美術展【11月17日(日)～24日(日)開催】

昭和38年度から、市民を対象に毎年開催している公募展で、部門は絵画、彫刻・インスタレーション、工芸、書道、写真、デザインの6部門です。

② 青少年音楽活動実施事業

豊田市の文化活動のシンボルとなり、歌唱及び演奏活動を通じて青少年の豊かな情操を養い、本市の文化活動の振興を図ることを目的に、青少年の音楽文化活動を支援します。

- 豊田市少年少女合唱団（昭和52年8月発足）
団員数：122名
- 豊田市ジュニアマーチングバンド（平成8年5月発足）
団員数：86名
- 豊田市ジュニアオーケストラ（平成8年12月発足）
団員数：60名

(4) 活動する人々の連携とまちの活性化への展開（むすぶ・つなげる）

① 市民アートプロジェクト

市民主導によるアート活動を支援することを目的とした事業です。豊田市のまちなかに存在する使われなくなったスペースに様々な異なる役割を与えて、アートによる新しい「場／クラブ」を創造していく”Recasting Club”や、豊田市内のアートイベントを紹介する“とよたアートプログラム”、あいちトリエンナーレ2019豊田会場を応援する“とよトリ隊”の活動を支援します。

② とよたデカスプロジェクト【7～12月に13事業開催】

豊田市の魅力を発信するアートプロジェクトの企画案を募集する公募制度で、豊田市の地域資源（自然、歴史、町並み、建物、特産品、そこに暮らす人々やその営みなど）を活かしたアートプロジェクトの企画案を募集し、市民に身近な場所で気軽に文化芸術に触れる機会を増やすと同時に、アートプロジェクトを企画できる人材を増やすことを目的としています。

- ・ホームページ <http://decasu.jp>
- ・Facebookページ <https://www.facebook.com/decasu>

③ アーティストが学校へやってくる！【4月参加校募集、年間20校開催予定】

文化団体などの文化活動者が、そのスキルを子どもの育成に活かすことを目的に、学校における子どもたちと文化芸術との出会いや体験を取り入れた授業作りのための支援制度の拡充に取り組みます。

④ 舞台芸術人材育成活用・創造事業

舞台芸術（演劇）を軸にして本市の舞台芸術の振興とその中核を担う人材を育成することを目的に、幅広い世代の舞台芸術活動を支援します。

○とよたこども創造劇場【5～11月（全40回予定）】

小学4年から中学3年生を対象に、演出家とともに一つの演劇を作り上げていきます。オリジナルの脚本・演出は、名古屋を拠点に活動する人気劇団「劇団あおきりみかん」を主宰する鹿目 由紀（かのめ ゆき）氏です。

○とよた演劇ファクトリー【5～2月（全60回予定）】

15歳以上の方を対象に、市内外から様々な（劇作・発声・音響・照明・舞台美術）講師を迎え、前半は講義、実技、後半は劇作りを実施し、演劇の基礎から応用までを学びます。

(5) 文化施設

① 豊田市民文化会館

舞台、展示室などを備えた文化芸術に関する創造の場、発信の場としての施設です。市民による自主的な文化芸術活動への支援を行うとともに、優れた舞台芸術鑑賞の機会を提供することで市民文化の向上を目的としています。

○施設概要

所在地 豊田市小坂町12丁目100番地

区 分		平成30年度入場者数
大ホール		
客席数	1,708席（1階席1,323席、2階席385席、車椅子スペース8席分）	166,437人
舞台規模	間口19m、奥行き18m、高さ9m	
楽屋	7室	
控室	3室	
小ホール		
客席数	436席	56,693人
舞台規模	間口14m、奥行き10m、高さ7.5m	
楽屋	5室	
控室	1室	
展示室A		
面積	593㎡	41,974人
展示室B		
面積	144㎡	23,285人

所在地 豊田市西町5丁目5番地（VITS豊田タウン地下1階）

区 分		平成30年度入場者数
市民ギャラリー		
面積	508㎡	19,199人

○開館

- ・ 時 間 9：00～21：30
（市民ギャラリーは10：00～18：00）
- ・ 休館日 毎週月曜日（祝日は除く、市民ギャラリーは原則火曜日）
年末年始（12月28日～1月4日）

② 豊田市コンサートホール・能楽堂

コンサートホール・能楽堂は、豊田市の音楽、伝統芸能の拠点並びに豊田市の文化を支えるシンボルとして、「本物の芸術文化との出会い」、「伝統文化の継承」、「市民参加による芸術文化の創造」を3本柱に、独自性のある魅力的な事業を展開し、音楽文化の向上と伝統文化の継承に努めています。

○施設概要

所在地 豊田市西町1丁目200番地（豊田参合館8階～13階）

区 分		平成30年度入場者数
コンサートホール		
特 徴	音響のよさを追求したシューボックス型の音楽専用ホール	61,367人
客 席 数	1,004席（1階席810席、2階バルコニー席194席）、車椅子席6席	
舞台面積	約157㎡（最大間口18m×奥行き11m）	
オーデトリウム※	幅20m（2階22.5m）×奥行き43.5m×高さ15.5m（最高）	
残響時間	満席時約2秒（空席時約2.4秒）	
楽 屋	7室	
リハーサル室	2室	
能楽堂		
特 徴	桃山時代をイメージした切妻造りの屋根をもつ能楽堂	8,744人
見 所	458席（正面205席、中正面127席、脇正面126席）、車椅子席3席	
本 舞 台	3間×3間	
地 謡 座	4尺×3間	
後 座	2間×3間	
橋 掛 り	1.5間×6間	
鏡 の 間	36㎡	
板 の 間	15畳相当（装束の間、練習用の部屋として使用可）	
楽 屋	5室	

※オーデトリウム：ホール全体の大きさ

○開館

- ・ 時 間 9：00～21：30
- ・ 休館日 毎週月曜日（ただし月曜日が祝祭日の場合は開館）
年末年始（12月28日～1月3日）

(6) (公財) 豊田市文化振興財団

(公財) 豊田市文化振興財団は、市民や行政等との共働により、文化芸術振興を通じて、人を育て、まちを育てる市民文化の創造に寄与することを基本理念に掲げ、芸術文化の専門家集団として、市民ニーズを的確に捉え、質の高い事業の企画運営や安全で安心な施設管理を行います。

2 美術館

美術館は、美術文化の創造・普及活動の拠点施設として、国内外の近代から現代の美術、デザイン等の作品を幅広く体系的に収集・展示しています。また、美術館に親しんでいただけるようライブラリー、ミュージアムショップ、レストラン、茶室等を備えているほか、美術に関する理解を深めていただくため各種講座・講演会・コンサート等を開催しています。

(1) 施設概要

- ・開館 平成7年11月11日
- ・敷地面積 30,041㎡
- ・延床面積 11,139.64㎡
- ・構造 地上3階・地下2階建て 鉄筋コンクリート造（一部鉄骨造）
- ・主な施設 展示室8室(展示室1～8)、高橋節郎館（展示室1, 2）、講堂、ライブラリー、レストラン、ミュージアムショップ
- ・貸出施設 ギャラリー、茶室「童子苑」ほか

(2) 開館

- ・時間 10:00～17:30(観覧券の販売は17:00まで)
- ・休館日 毎週月曜日(祝日は除く)、年末年始、美術品等の展示がえを行う日、その他臨時休館あり。
- ・臨時休館 平成30年7月17日～令和元年5月31日
特定天井の耐震改修、照明のLED改修、防水改修などの工事を行うため、休館しました。

(3) 観覧料

区 分		観覧料(円)(1人1回につき)		年間観覧料 (1人につき)
		個人	20人以上の団体	
常設展示	一般	300	250	5,000円以内で 教育委員会が定める額
	大学生又は高校生	200	150	
常設特別展示	2,000円以内でその都度教育委員会が定める額			
企画展示	教育委員会が定める額			

(4) 収集方針

美術館では、次のような作品を収集しています。

- ①国内外の近代及び現代の美術の流れを展望するにふさわしい作品
- ②国内外の近代及び現代のデザインの発生と展開をたどれる作品
- ③豊田市を中心とする中部圏の作家の美術作品及び工芸作品
- ④前記に関する資料及びその他の美術作品

(5) 美術品収集委員会

美術品等の収集にあたっては、学識経験者6名で組織した美術品収集委員会において作品の内容や価格等の審査を受けています。

平成30年度は美術品の収集及び寄贈がなかったため、開催していません。

(6) 美術館運営協議会

市民により大きな感動と満足を与え、親しまれる美術館運営のあり方を協議するため平成14年7月に発足しました。10名の委員で構成され、平成30年度は2回の会議を行い、市民ニーズ・市民意識に根ざした意見や課題を協議しました。

(7) 平成30年度美術館利用者数(人) [81日開館]

観覧者数	88,922	[内訳]常設展	29,309
		常設特別展	42,951
		企画展	48,130
		高橋節郎館	11,483
附属施設利用者	49,557		
美術館総利用者数	138,479		

(8) 所蔵作品

①作品点数(平成31年3月31日現在)

	総点数	※購入作品	※寄贈作品
国内作家	2,895点	0点	0点
国外作家	621点	0点	0点
合計	3,516点	0点	0点

※総点数のうち、H31年度の購入及び寄贈点数

(9) 平成30年度展覧会事業

①常設展

所蔵品による展示。

②常設特別展

テーマを設定し、所蔵品を中心とする小規模な展覧会を開催しました。

展覧会名	会期
豊田市美術館 + 愛知県美術館 TMMA + APMoA	4月24日[火]—7月16日[月・祝]

③企画展

主として収集方針の延長線上でテーマを設定し、期間を限定した大規模な展覧会を開催しました。

展覧会名	会期
ブリューゲル展 画家一族150年の系譜	4月24日[火]—7月16日[月・祝]

(10) 令和元年度展覧会事業

①常設展

所蔵品による展示。7月～10月、11月～2月、3月に実施します。

②常設特別展

展覧会名	会 期
リニューアルオープン記念 コレクション展 世界を開くのは誰だ？	6月1日[土]—6月30日[日]

③企画展

展覧会名	会 期
クリムト展 ウィーンと日本1900	7月23日[火]—10月14日[月・祝]
岡崎 乾二郎展	11月23日[土]—2月23日[日]
久門 剛史展	3月20日[金・祝]—6月21日[日]

(11) 高橋節郎館

豊田市美術館に併設されている高橋節郎館では、漆工芸界で功績を遺された故高橋節郎氏の作品を展示しています。また、実技講座の開催や、漆の装飾が施された楽器によるコンサートを開催するなど、漆文化の普及・振興を目的とした各種事業を行っています。

- ・ 主な施設 展示室2室、ワークショップルーム、ラウンジほか
- ・ 開 館 開館時間、休館日ともに美術館と共通
- ・ 観覧料 美術館の観覧券と共通
- ・ 活動内容 高橋節郎館の展示
教育普及活動（美術館コンサート）

(12) ギャラリー

作品発表の場として、一般の方が利用できる貸出用の展示室です。

(13) 小・中学校美術館学習

希望のあった学校を対象に美術館見学学習を受け入れています。

(14) 作品ガイドボランティア

来館者に作品鑑賞のサポートをおこなう作品ガイドボランティアが活躍しています。木曜日を除く毎日午後2時から（土・日・祝日は午前11時と午後2時から）ギャラリーツアーを実施するほか、団体をはじめとする来館者の依頼に随時対応しています。登録人数は34人です。（平成31年3月31日現在）

(15) 教育普及活動

美術館での展覧会、講演会をはじめ、学芸員によるギャラリートークなどを実施します。なお、平成30年7月17日から令和元年5月31日までの改修工事による休館中に、美術館のアウトリーチ（館外）活動として「ふらっと美術館」、「岡崎乾二郎の対談」を実施しました。

3 文化財

(1) 文化財の保護・活用

文化財の 保護・活用事務	<ul style="list-style-type: none"> ・文化財保護審議会の開催（年4回程度） ・伝統的建造物群保存地区保存審議会の開催（年1回程度） ・市指定文化財の指定 ・文化財施設の管理・運営 ・重要伝統的建造物群保存地区の保存・活用
有形文化財の保護	<ul style="list-style-type: none"> ・有形文化財の維持・管理、看板の設置 ・保存修理の実施・助成
史跡天然記念物の保護	<ul style="list-style-type: none"> ・史跡天然記念物の維持・管理、整備 ・史跡天然記念物の石製標柱・看板の設置
民俗文化財の保護	<ul style="list-style-type: none"> ・拳母神社、足助八幡宮の山車等の保存維持支援と修理の助成 ・棒の手・銭太鼓等民俗芸能の保護育成 ・伝統的郷土芸能の調査・保護育成
埋蔵文化財の保護	<ul style="list-style-type: none"> ・遺跡の分布調査及び発掘調査の実施 ・出土資料の整理及び発掘調査報告書の刊行 ・遺跡の有無、範囲確認及び開発部局との調整

(2) 文化財施設の有効利用

各種の文化財施設において、それぞれの目的に添った展示と解説および文化的活動への施設貸出を行い、文化財に対する理解促進と文化財施設の有効活用を図っています。

施設名称	活動内容	H30年度 入館者数
豊田市旭郷土資料館	旭地区各地から寄贈された約1,500点の資料を展示	132人
豊田市足助資料館	大正12年に建てられた愛知県蚕業取締所足助支所を利用し、足助地区の歴史・民俗資料を展示	1,056人
豊田市足助中馬館	大正元年に建てられた旧稲橋銀行足助支店社屋を利用し、商業・金融・交通・町並みなどの資料を展示	11,254人
豊田市稲武郷土資料館	稲武地区の歴史・民俗資料を展示	2,756人
豊田市郷土資料館	歴史資料の収集・保存・展示、特別展・企画展の開催、歴史学習・体験講座の開催	13,972人
喜楽亭	拳母下町の町屋建築の保存と伝承のため移築公開、貸出利用	9,890人
豊田市近代の産業とくらし発見館	大正10年に建てられた愛知県蚕業取締所第九支所を利用し、明治から昭和34年頃までの資料を展示	9,166人
豊田市古瀬間城址公園	古瀬間城址を公開	—
豊田市七州城址公園	七州城址隅櫓と渡邊家書院・茶席又日亭の文化的活動への貸出利用	—
城跡公園足助城	足助城の高櫓・長屋・物見矢倉・厨（くりや）などの建物を復元・公開	7,577人
豊田市曾根遺跡公園	曾根遺跡の一部を公園として整備し、縄文時代の竪穴建物跡や香久礼1号墳などを公開	—
豊田市藤岡民俗資料館	遺跡から発掘された石器類をはじめとして、藤岡地区の民俗資料や歴史資料などを保管・公開	380人
豊田市棒の手会館	400年の伝統をもつ民間武術棒の手に関する資料の展示と企画展示の開催	17,407人
松平郷館	松平太郎左衛門家伝来の各種資料と松平郷に関する資料の公開展示	10,600人
旧松本家長屋門	江戸時代の建物（有形文化財）を内部公開 寺部渡辺家・松本家の歴史をはじめ寺部地区の史跡を紹介展示	1,427人

豊田市歌舞伎伝承館	歌舞伎資料の展示、公開練習の見学、体験プログラムの実施 小原地区の歴史、民俗資料も併せて展示	18,216人
-----------	---	---------

(3) 豊田市内指定文化財件数一覧表（令和元年5月31日現在）

種 別	国	県	市	合 計
工 芸	3	3	22	28
絵 画	4	6	16	26
彫 刻	1	4	32	37
文 書	0	0	8	8
書 籍	3	3	4	10
考 古 資 料	1	3	14	18
工 芸 技 術	0	0	0	0
有形民俗文化財	0	2	21	23
無形民俗文化財	1	8	11	20
史 跡	2	4	26	32
名 勝	1	0	1	2
天 然 記 念 物	2	10	93	105
建 造 物	2	2	9	13
合 計	20	45	257	322

・登録文化財 19件

・重要伝統的建造物群保存地区 1件

豊田市の文化財(指定・登録・選定)

▽国指定

種 別	指定年月日	名 称	所 在 地	所蔵又は管理者
工 芸	1952. 3.29	檜鳥糸威鎧大袖付	東京都台東区上野公園 13-9	猿投神社（東京国立博物館保管）
	1919. 8.29	太刀銘行安 附兵庫鎖太刀拵	陣中町 1-21-2	猿投神社（豊田市郷土資料館保管）
	1952. 3.29	黒漆太刀 刀身無銘	東京都台東区上野公園 13-9	猿投神社（東京国立博物館保管）
絵 画	1918. 4. 8	絹本著色仏涅槃図	長興寺 1-29	長興寺
	1967. 6.15	絹本著色親鸞上人絵伝	力石町黒見 175	如意寺
	1993. 6.10	絹本著色無為昭元像	長興寺 1-29	長興寺
	1935. 4.30	紙本著色織田信長像	長興寺 1-29	長興寺
彫 刻	1937. 8.25	木造観音菩薩坐像	綾渡町奥 12	平勝寺
書跡・典籍	1998. 6.30	本朝文粹	猿投町大城 5	猿投神社
	1966. 6.11	猿投神社漢籍	猿投町大城 5	猿投神社
	1966. 6.11	古文孝経	猿投町大城 5	猿投神社
考古資料	1995. 6.15	豊田大塚古墳出土須恵器	陣中町 1-21-2	豊田市郷土資料館
無形民俗文化財	1997.12.15	綾渡の夜念仏と盆踊	綾渡町	綾渡夜念仏と盆踊り保存会
史 跡	1929.12.17	舞木廃寺塔跡	舞木町丸根	豊田市
	2000. 2. 4	松平氏遺跡	松平氏館跡 松平城跡 大給城跡 高月院	松平東照宮 豊田市 豊田市 高月院
名 勝	2017. 2. 9	旧龍性院庭園	猿投町瀬戸田	個人
天然記念物	1931. 2.20	猿投山の球状花崗岩	加納町広沢 ほか	豊田市
	1944. 6.26	杉本の貞観スギ	杉本町鳥井前 19	神明神社
建造物	1907. 5.27	足助八幡宮本殿 附棟札 7枚	足助町宮ノ後 12	足助八幡宮
	2013. 8. 7	旧鈴木家住宅 附屋敷図八枚・たゞみ之図二冊・宅地及び畑	足助町本町 20番地 外	豊田市 個人

▽県指定

種別	指定年月日	名称	所在地	所蔵又は管理者
工芸	1958. 6.21	正一位猿投大明神扁額	猿投町大城 5	猿投神社
	1958. 6.21	革製竜頭馬面	猿投町大城 5	猿投神社
	1958. 3.11	平勝寺扁額	綾渡町奥 12	平勝寺
絵画	1976.11. 1	絹本着色補陀観音像	長興寺 1-29	長興寺
	1976.11. 1	絹本墨画三十三観音立像	長興寺 1-29	長興寺
	1980. 3.28	絹本着色観経曼荼羅	幸町隣松寺 126	隣松寺
	1976.11. 1	絹本着色太陽禅師像	長興寺 1-29	長興寺
	1980. 3.28	絹本着色渡辺半蔵守綱像	陣中町 1-21-2	守綱寺（豊田市郷土資料館保管）
	1957. 9. 6	扁額鉄砲の打図板額	足助町宮ノ後 12	足助八幡宮
彫刻	1957. 1.12	木造十一面観音立像	岩倉町吉ヶ入 97	長慶寺
	1970. 9.28	木造十一面観音菩薩立像	槇本町道下 6・7	常福寺
	1957. 9. 6	木造二天立像	綾渡町奥 12	平勝寺
	1996. 3.18	木造観世音菩薩坐像	五反田町ナギタ 11	昌全寺
書跡・典籍	1980. 3.28	猿投神社国書	猿投町大城 5	猿投神社
	1980. 3.28	猿投神社文書	猿投町大城 5	猿投神社
	1964. 3.23	伝道元筆跡	陣中町 1-21-2	妙昌寺（豊田市郷土資料館保管）
考古資料	1977. 5.16	内行花文鏡	陣中町 1-21-2	個人（豊田市郷土資料館保管）
	1980. 2.12	手呂の銅鐸	陣中町 1-21-2	豊田市郷土資料館
	1956. 3. 7	飯盛山経塚出土品	陣中町 1-21-2	豊田市郷土資料館
有形民俗文化財	1964.10.14	拳母神社の山車		拳母町ほか
	1967. 8.28	人形浄瑠璃の首と衣裳	黒田町南水別 713	小田木自治区（豊田市稲武郷土館保管）
無形民俗文化財	1957. 1.12	銭太鼓	駒場町	銭太鼓保存会
	1958. 3.29	猿投の棒の手	猿投町ほか	猿投町棒の手保存会ほか
	1958. 3.29	拳母の棒の手	宮口町	宮口棒の手保存会
	1957.10. 4	松平の棒の手	松平町ほか	石楠棒の手保存会ほか
	1976. 7.14	旭町の棒の手	大坪町日向 1	大坪棒の手保存会
	1976. 7.14	坪崎の火鑽神事	坪崎町	坪崎火鑽神事保存会
	1961. 3.30	足助の棒の手	五反田町・近岡町・富岡町	足助棒の手保存会
	1958. 3.29	藤岡の棒の手	藤岡飯野町ほか	藤岡の棒の手保存会
史跡	1969. 6.23	豊田大塚古墳	河合町 1-10-1	豊田市
	1977. 5.16	池田第 1 号古墳	猿投町池田	豊田市
	1961. 3.30	飯盛城址	足助町飯盛 44-1 ほか	豊田市・香積寺
	1980. 3.28	今朝平遺跡	足助町久井戸 86-1 ほか	豊田市
天然記念物	1956. 5.18	八柱神社の樟	畷部東町川端 1	八柱神社
	2003. 8.22	琴平町シデコブシ自生地	琴平町玄野地内	個人
	1954. 3.12	八幡のサクライソウ・ツクバネ自生地	旭八幡町築羽山	八幡神社
	1969.10.29	時瀬のイチョウ	時瀬町仲切 3	神明神社
	1969.10.29	伊熊神社の社叢	伊熊町笠松	伊熊神社
	1968.12.11	足助のヒメハルゼミ	岩神町香福庵 63・64・65	—
	1955. 5. 6	玄武岩	大野瀬町池ヶ平 1-1	豊田市
	1971. 2. 8	瑞龍寺のシダレザクラ	稲武町寺山 3	瑞龍寺
	1987. 9. 9	大野瀬の子持カツラ	大野瀬町ヤナジ 17-3	大野瀬財産区
建造物	1984. 2.27	旧稲橋銀行足助支店社屋付金庫室及び同前室	足助町田町 11	豊田市
	1975.12.26	旧山内家住宅	藤岡飯野町仲ノ下 1048-1	豊田市

▽市指定

種別	指定年月日	名称	所在地	所蔵又は管理者
工芸	1976. 3. 3	紫絲威胴丸具足大袖付	四郷町山畑	個人
	1976. 3. 3	七州城大手門鯨	陣中町 1-21-2	個人（豊田市郷土資料館保管）
	1975. 3. 6	冑三尊	幸町隣松寺 126	隣松寺
	1975. 3. 6	華曼	幸町隣松寺 126	隣松寺
	1984. 3.14	鐙	幸町隣松寺 126	隣松寺
	1975. 3. 6	伊保郷印	陣中町 1-21-2	豊田市郷土資料館
	1977. 3.18	梵鐘	陣中町 1-21-2	恩真寺（豊田市郷土資料館保管）
	1977. 3.18	梵鐘	寺部町 2-27	守綱寺
	1975. 3. 6	雲版	幸町隣松寺 126	隣松寺
	1976. 3. 3	雲版	保見町御前山 91	永福寺
	1977. 3.18	雲版	長興寺 1-29	長興寺
	1978. 3.25	鰐口	大多賀町不二平 3	大多賀八幡神社
	1978. 3.25	鰐口	御内町東切 16	金蔵連八幡神社
	1981. 3.23	鰐口	足助町飯盛 39	香積寺

	1984. 3.30	河手若宮鱈口	黒田町南水別	個人	
	1982. 7.23	宝篋印塔	前洞町	個人	
	1982. 7.23	五輪塔	三ツ久保町山ノ寺 228	祝峰寺	
	1982. 7.23	宝篋印塔	三ツ久保町山ノ寺 228	祝峰寺	
	1982. 7.23	燈籠	川見町堂ノ洞 227	薬師寺	
	1979.10. 1	鱈口	東大林町西洞	白山神社	
	1996. 3. 1	陶製狛犬	東大林町平岩	白山神社	
	2000.12.25	陶製狛犬	東大林町平岩	白山神社	
絵画	1977. 3.18	絹本墨絵釈迦像	長興寺 1-29	長興寺	
	1984. 3.14	絹本著色阿弥陀二十五菩薩来迎図	幸町隣松寺 126	隣松寺	
	1984. 3.14	絹本著色山越阿弥陀図	幸町隣松寺 126	隣松寺	
	1984. 3.14	絹本著色千体地藏尊図	幸町隣松寺 126	隣松寺	
	1977. 3.18	絹本著色不動尊像	長興寺 1-29	長興寺	
	1977. 3.18	紙本著色多聞天像	長興寺 1-29	長興寺	
	1972. 2.24	弁財天の図	松平町寒ヶ入 44	高月院	
	1996. 2.16	絹本著色聖徳太子画像	陣中町 1-21-2	皆福寺（豊田市郷土資料館保管）	
	1975. 3. 6	渡邊家歴代画像	陣中町 1-21-2	守綱寺（豊田市郷土資料館保管）	
	1976. 3. 3	七州城図及び図説	陣中町 1-21-2	豊田市郷土資料館	
	2002.10. 1	長篠・長久手合戦図屏風	陣中町 1-21-2	豊田市郷土資料館	
	1978. 3.25	絹本着色方便法身尊像	実栗町久楽後 13	願永寺	
	1981. 3.23	足助八幡宮絵馬	足助町宮ノ後 12	足助八幡宮	
	1981. 3.23	僧風外作品群	陣中町 1-21-2	香積寺（豊田市郷土資料館保管）	
1982. 3.18	絹本着色方便法身尊像	田振町東入 128	楽圓寺		
2017. 7. 3	守綱寺本堂障壁画	寺部町 2-27	守綱寺		
彫刻	1979. 3.14	木造聖観音菩薩立像	乙部町南沢 444	観音寺	
	1975. 3. 6 2015. 7.24	木造千手観音立像 附 木造毘沙門天・不動明王立像	猿投町大城 5	猿投神社	
	1977. 3.18	木造善阿弥坐像	矢並町済徳 113	医王寺	
	1977. 3.18	木造源海上人坐像	力石町黒見 175	如意寺	
	1977. 3.18	木造鈴木正三和尚坐像	山中町曝田 100	恩真寺	
	1972. 2.24	木造松平親氏坐像	松平町赤原	個人（松平郷館保管）	
	1975. 3. 6	木造徳川家康像	幸町隣松寺 126	隣松寺	
	1977. 3.18	木造鳥山牛助精元坐像	陣中町 1-21-2	浄久寺（豊田市郷土資料館保管）	
	2003.11. 4	木造阿弥陀如来立像 （附 胎内納入品一括）	加茂川町本郷 23	法興寺	
	1975. 1.10	木造阿弥陀如来立像	太田町宮前 43	大法山観音寺	
	1975. 1.10	木造聖観音菩薩立像	杉本町石畑 25-1	白石観音堂	
	1975. 1.10	押井の磨崖仏	押井町東の坂 3-1	押井町	
	1976. 3.13	地藏菩薩立像	万町町平頭ヶ入 17	増光寺	
	1978. 3.25	木造薬師如来坐像	足助町宮平 38-1	十王寺	
	1978. 3.25	鈴木正三坐像	則定町年蔵連 10	心月院	
	1981. 3.23	木造南無仏太子像	月原町上向田 17	明誓寺	
	1981. 3.23	木造阿弥陀如来立像	足助町宮平 38-1	十王寺	
	1981. 3.23	木造十王像	足助町宮平 38-1	十王寺	
	1993. 3.22	木造天部立像	足助町岩崎 35	観音寺	
	1993. 3.22	木造阿弥陀如来立像	則定町年蔵連 10	心月院	
	1997. 9. 3	木造阿弥陀如来坐像	霧山町三軒 29-1	浄雲寺	
	1984. 3.30	押山の春日如来	押山町中田 471-2	押山町	
	1982. 7.23	木造薬師如来坐像	川見町堂ノ洞 227	薬師寺	
	1982. 7.23	仁王像	千洗町道慈 109	観音寺	
	1982. 4. 1	木造阿弥陀如来坐像	田折町峯地 37	清寿院	
	2015. 7.24	木造阿弥陀如来立像	広川町 5-97	性源寺	
	2015. 7.24	木造薬師如来坐像	桂野町北洞 2	華蔵院	
	2015. 7.24	鑄造阿弥陀如来坐像	折平町上屋敷 20	向陽寺	
	2015. 7.24	木造阿弥陀如来坐像	市場町大沼 633	西蓮寺	
	2015. 7.24	木造阿弥陀如来坐像	陣中町 1-21-2	豊田市郷土資料館保管	
	2015. 7.24	木造毘沙門天立像	陣中町 1-21-2	豊田市郷土資料館保管	
	2015. 7.24	木造毘沙門天立像	足助町飯盛 39	香積寺	
	書跡・典籍	1976. 3. 3	大般若経	力石町黒見 175	如意寺
		1976. 3. 3	大般若経	東保見町根川 548	徳合院
1982. 3.18		紙本墨書伝蓮如筆六字名号	中立町小畑前 12	専休寺	

	1982. 3.18	足助八幡宮縁起	足助町宮ノ後 12	足助八幡宮	
文 書	1972. 2.24	六所神社奉加帳	陣中町 1-21-2	六所神社 (豊田市郷土資料館保管)	
	1972. 2.24	高月院文書	松平寒ヶ入 44	高月院	
	1972. 2.24	妙昌寺文書	陣中町 1-21-2	妙昌寺 (豊田市郷土資料館保管)	
	1972. 2.24	松平元康制札	陣中町 1-21-2	妙昌寺 (豊田市郷土資料館保管)	
	1975. 3. 6	今川義元文書	篠原町寺洞 10	永澤寺	
	1975. 3. 6	徳川氏朱印状	幸町隣松寺 126	隣松寺	
	1972. 2.24	拳母下町の図	陣中町 1-21-2	豊田市郷土資料館	
	1972. 2.24	崇化館記	陣中町 1-21-2	豊田市郷土資料館	
考古資料	1975. 3. 6	曾根遺跡出土遺物	陣中町 1-21-2	豊田市郷土資料館	
	1976. 3.13	縄文式土器	浅谷町下万場 303 - 2	豊田市旭郷土資料館	
	1986.10. 1	黒曜石	浅谷町下万場 303 - 2	豊田市旭郷土資料館	
	1986.10. 1	尖頭器	浅谷町下万場 303 - 2	豊田市旭郷土資料館	
	1981. 3.23	大屋敷遺跡出土品	足助町梶平 25-1	豊田市足助資料館	
	1981. 3.23	今朝平遺跡出土品	足助町梶平 25-1	豊田市足助資料館	
	1997. 9. 3	植田遺跡出土品	足助町梶平 25-1	豊田市足助資料館	
	2000. 3. 7	北貝戸遺跡出土品	足助町梶平 25-1	豊田市足助資料館	
	2000. 3. 7	葛沢の蓮弁文壺	足助町梶平 25-1	豊田市足助資料館	
	1984. 3.30	猿投灰釉長頸瓶	桑原町上須形	個人	
	1996.10. 1	クダリヤマ遺跡の鍔付短頸壺	黒田町南水別 713	豊田市稲武郷土資料館	
	1996.10. 1	清泰地遺跡出土灰釉陶器一式	黒田町南水別 713	豊田市稲武郷土資料館	
	1979.10. 1	有舌尖頭器	東大林町西洞	個人	
2012. 3.30	水汲遺跡出土縄文土器	陣中町 1-21-2	豊田市郷土資料館		
有形民俗 文化財	1972. 2.24	市木辻堂	市木町神明 20	市木町	
	1973. 2.15	六所神社舞台	坂上町地藏堂 24	六所神社	
	1996. 2.16	猿投神社御免富興行資料	猿投町大城 5	猿投神社	
	1972. 2.24	野風炉	松平町寒ヶ入 44	高月院	
	1963.10. 1	高橋・平井・百々・志賀町の山車	高橋町ほか	各町山車保存会	
	1995.12. 4	旧海老名三平宅	平戸橋町石平 62-1	豊田市	
	2000. 3. 1	岩倉神社舞台	中金町岩倉 763	岩倉神社	
	1986.10. 1	繭の標本	浅谷町下万場 303 - 2	生駒区 (豊田市旭郷土資料館保管)	
	1989. 9.22	上中切の陶製狛犬	瀬戸市南山口町 234	神明神社 (愛知県陶磁美術館保管)	
	1978. 3.25	仏足石	葛沢町中本郷 56・57	宝樹院	
	1997. 9. 3	足助八幡宮田町の山車	足助町岩崎	足助町 (田町区)	
	1997. 9. 3	足助八幡宮本町の山車	足助町陣屋跡	足助町 (本町区)	
	1997. 9. 3	足助八幡宮新町の山車	足助町新町 21	足助町 (新町区)	
	1997. 9. 3	足助八幡宮西町の山車	足助町蔵ノ前 29	足助町 (西町区)	
	2001. 2. 6	野林の木偶 付馬道具	野林町	野林町	
	2001. 2. 6	久木の木偶 付馬道具	久木町	久木町	
	1982. 7.23	石造薬師如来坐像	永太郎町馬場 814-1	永太郎町	
	2007. 5.28	千匹絵馬	浅谷町下万場 303-2	小馬寺 (豊田市旭郷土資料館保管)	
	2008. 6. 2	寿町の達磨窯	寿町 5-25	個人	
	2009. 6. 9	菟屋岡本家住宅	足助町田町 9、10 番地	個人	
2017. 7. 3	桶茶道具	稲武町夕ヒラ 8	古橋会 (古橋懐古館保管)		
無形民俗 文化財	1970. 4.14	拳母祭りばやし	拳母町ほか	各町囃子保存会	
	1981. 7.16	高橋・平井・百々・志賀町の はやし	高橋町ほか	各町囃子保存会	
	1968.10.12	古瀬間ばやし	古瀬間町	古瀬間ばやし保存会	
	1986.10. 1	藤牧検藤流棒の手	杉本町	杉本棒の手保存会	
	1986.10. 1	丹波大垣内流打ちはやし	杉本町	杉本打ちはやし保存会	
	1987. 2.10	見当流棒の手	押井町	押井棒の手保存会	
	1989. 3.27	小原歌舞伎		小原歌舞伎保存会	
	1977.12.20	阿蔵地域念仏踊り	阿蔵町	阿蔵地域念仏踊り保存会	
	1977.10.20	大沼雅楽	大沼町	大沼雅楽会	
	1977.12.20	下山村の三河万歳	羽布町	下山村三河万歳保存会	
	1988. 4. 1	黒坂の祭り囃子 (巴太鼓)	黒坂町	黒坂の祭り囃子保存会	
	史 跡	1976. 3. 3	松平城山城跡	大内町 豊松町	個人
		1976. 3. 3	随應院渡邊家墓所	寺部町 4-31	随應院
1977. 3.18		守綱寺渡邊家墓所	寺部町 2-10	守綱寺	
1972. 2.24		拳母城(桜城)隅櫓跡	元城町 1-51	豊田市	
1972. 2.24		拳母城(七州城)隅櫓跡	小坂本町 8-22	豊田市	

	2005. 3.30	拳母藩内藤家墓所	小坂町 3 - 10	洞泉寺
	1975. 3. 6	酒呑ジュリンナ遺跡	幸海町ジュリンナ	個人
	1975. 3. 6	曾根遺跡	森町 3-71-1	豊田市
	1975. 3. 6	神郷下遺跡	猿投町神郷下	豊田市
	1965.12.18	大窪遺跡	志賀町大窪 922	志賀町
	1968. 3.27	神明遺跡台地	鴛鴨町神明 31 ほか	豊田市
	1975. 3. 6	八柱社古墳	森町 3-81-1	八柱神社
	1978. 3.28	車塚古墳	永覚町車塚 47-1	個人
	2003. 6. 4	鈴木正三遺跡	山中町曝田ほか	恩真寺
	1984. 3.30	稲武大安寺遺跡	大野瀬町中貝戸 10	大安寺
	1984. 3.30	馬ノ平遺跡	稲武町馬野 3-20 ほか	個人
	1984. 3.30	川手城址	川手町シロ山	個人
	1984. 3.30	武節城址	武節町シロ山	八幡神社・個人
	1984. 3.30	武節古城址	桑原町上鎌井	個人
	1992. 3. 2	市場城址	市場町城・深見	豊田市
	2003. 4. 4	宮口古墳群	永太郎町宮口, 下仁木町蔵屋敷	個人
	2003. 4. 4	堤第 1 号古墳	永太郎町堤 811,812	個人
	2003. 4. 4	堤第 2 号古墳	永太郎町堤 812	個人
	1979. 3. 7	御内平古墳	深見町洞田 1097-1	深見町
	2008. 6. 2	寺部城跡	寺部町 1-1-1 ほか	豊田市
	2008. 6. 2	馬場瀬古墳群	平戸橋町馬場瀬 39-68 ほか	豊田市
名 勝	1986. 3. 5	大滝	押山町・川手町地内	愛知県・中部地方建設局
天然記念物	1978. 3.28	巴川の甌穴	王滝町周辺巴川	愛知県
	1977. 3.18	八柱神社の樟	畝部東町川端 1	八柱神社
	1966. 5.14	拳母神社の樟	拳母町 5-1	拳母神社
	1966. 5.14	若宮神社の樟	若宮町 2-19	若宮八幡社
	1971. 5.20	シラヒゲソウ自生地	御船町申原	個人
	1992. 3.30	ウシモツゴ	—	—
	1992. 3.30	カワバタモロコ	—	—
	1984. 7. 1	しだれざくら	田津原町日向 19-1	個人
	1984. 7. 1	かや	田津原町日向 35-1	個人
	1984. 7. 1	かや	田津原町日向 35-1	個人
	1984. 7. 1	百日紅	閑羅瀬町大切 19	閑羅瀬町
	1984. 7. 1	かごの木	市平町西	津島神社
	1984. 7. 1	七色木	市平町西	津島神社
	1984. 7. 1	すぎ	杉本町入 3	慈眼寺
	1984. 7. 1	けやき	押井町東之坂 3-1	個人
	1984. 7. 1	ひのき	惣田町モロヤケ入 6	個人
	1984. 7. 1	いちよう	惣田町小森田	津島神社
	1984. 7. 1	すぎ	惣田町小森田	津島神社
	1984. 7. 1	いちよう	榎本町道下 6・7	常福寺
	1984. 7. 1	いちよう	伯母沢町高見	妙義神社
	1986.10. 1	つが	伯母沢町高見	妙義神社
	1986.10. 1	むく	池島町坂口 3	個人
	1986.10. 1	すぎ	牛地町駒山	小馬寺
	1986.10. 1	すぎ	牛地町駒山	小馬寺
	1986.10. 1	ぶな	牛地町駒山	小馬寺
	1986.10. 1	ぶな	牛地町駒山	小馬寺
	1978. 3.25	楽園寺のカヤ	田振町東入 128	楽園寺
	1978. 3.25	有洞のサワラ	有洞町向洞 28	薬師堂
	1982. 3.18	平勝寺のスギ	綾渡町奥 12	平勝寺
	1982. 3.18	大日堂のスギ	岩神町仲田 30・31	大日堂
	1982. 3.18	五反田の二本スギ	五反田町ナギタ 29	八幡神社
	1983. 3.25	四ツ松のアカメヤナギ	四ツ松町神造 84	四ツ松町
	1983. 3.25	田振のアベマキ	田振町橋詰 50-1	神明社
	1995. 3.20	足助八幡宮のイチヨウ	足助町宮ノ後 12	足助八幡宮
	1995. 3.20	足助八幡宮のスギ	足助町宮ノ後 12	足助八幡宮
	1997. 9. 3	岩谷のツガ	岩谷町堂ノ下 13	安勝院
	1997. 9. 3	山中若宮神社のカシの群生	上八木町坂 5 ほか	若宮神社
	1997. 9. 3	専蔵寺のツバキの生け垣	栃本町日面 38	専蔵寺

天然記念物	2000. 3. 7	専休寺のイブキ	中立町小畑前 12	専休寺
	1983. 7. 7	小田木のエノキ	小田木町モチ洗バ 12	個人
	1983. 7. 7	小田木のカヤノキ	小田木町ヨコテ 20	個人
	1983. 7. 7	横川のエノキ	稲武町横川口	個人
	1983. 7. 7	東尾のヒイラギ	夏焼町東尾 185	個人
	1983. 7. 7	八幡神社のスギ・ヒノキ合体木	稲武町宮ノヒラ 1	稲橋八幡神社
	1983.11.22	野入神社のスギ	野入町宮ノ前後 9	野入神明神社
	1983.11.22	大野瀬神社のイチヨウ	大野瀬町ミヤノコシ 20	大野瀬神社
	1983.11.22	大安寺のシダレザクラ	大野瀬町中貝戸 13	大安寺
	1971. 1.10	田代の二本スギ	小原田代町ナギノト	八幡神社
	1971. 1.10	沢田のシラカシ	沢田町森下 208	八柱神社
	1971. 1.10	大洞のスギ	大洞町大洞 422	白山神社
	1971. 1.10	賀茂原神社のスギ	小原町森下 476	賀茂原神社
	1971. 1.10	大平のサカキ	大平町宮ノ前 1	白山神社
	1971. 1.10	大平のヒノキ	大平町宮ノ前 1	白山神社
	1971. 1.10	峰森神社のコウヤマキ	苅萱町ノタノボ 325	峰森神社
	1971. 1.10	大洞のツガ	大洞町大洞 422	白山神社
	1971. 1.10	宮代のハチヤガキ	宮代町向イ 154	個人
	1971. 1.10	築平のカゴノキ	築平町岩倉 235	磐照神社
	1971. 1.10	上仁木諏訪神社のアラカシ	上仁木町日面畑	諏訪神社
	1971. 1.10	大草日通しのヒノキ	小原町明生院 912-4	熊野神社
	1971. 1.10	バイケイソウ	小原北町	小原北町
	1983.11.25	田代のナナイロノキ	小原田代町セバイシ	個人
	1983.11.25	枝垂れザクラ	小原北町紙屋沢	個人
	1983.11.25	ボダイジュ	小原大倉町宮ノ根 158	教聖寺
	1983.11.25	イチヨウノキ	小原大倉町宮ノ根 158	教聖寺
	1983.11.25	ベニエドヒガン	小原大倉町前ノ洞 188-2	個人
	1983.11.25	親子スギ	築平町岩倉 236-1	磐照神社
	1983.11.25	カスミザクラ	市場町陣出 889	豊田市
	2003. 9.26	宮代のイチイ	宮代町樫 62	個人
	2003. 9.26	宮代のクスノキ	宮代町樫 62	個人
	1982. 4. 1	宇連野のシャクナゲ	宇連野町和出貝津	個人
	1982. 4. 1	白山神社のスギ	立岩町クログゴ	白山神社
	1982. 4. 1	白山神社のスギ	立岩町クログゴ	白山神社
	1982. 4. 1	吉平のヒイラギ	野原町奥屋 19	個人
	1982. 4. 1	易往寺のクロガネモチ	花沢町小御堂 71	易往寺
	1982. 4. 1	等順寺のイチヨウ	大沼町後庵 100	等順寺
	1988. 4. 1	白山神社のタブノキ	東大林町平岩 2	白山神社
	1989. 4. 1	花沢のケヤキ	花沢町小御堂 61	個人
	1990.10. 1	大林のケヤキ	東大林町中古田 51	個人
	1990.10. 1	羽布のカヤ	羽布町尾関 6	個人
	1990.10. 1	小松野のカヤ	小松野町宮下 61	個人
	1999. 4. 1	平瀬のヒノキ	平瀬町森腰	八幡神社
	2000.12.25	大林のヤマザクラ	東大林町上半 14-1	個人
	2003. 2. 1	羽布のブナ	羽布町二夕瀬 7-3	個人
	1974. 2.10	西市野々のアカガシ	西市野々町森下	八剣神社
	1974. 2.10	三箇のカヤ	三箇町兎田	個人
1974. 2.10	三箇のアラカシ	三箇町内坪	個人	
1974. 2.10	折平のコウヨウサン	折平町上屋敷 20	向陽寺	
1974. 2.10	金剛寺のシダレザクラ	北一色町川原 278	金剛寺	
1974. 2.10	御作のスギ	御作町小子 191	八柱神社	
1974. 2.10	御作のケヤキ	御作町小子 191	八柱神社	
1985. 3	御作のサザンカ	御作町正野平 262	個人	
1985. 3	下川口のいちよう	下川口町御堂 294	天神社	
2013.7.17	猿投山のカツラ	猿投町茂吉ヶ峯 3	猿投山共有林運営協議会	
1992. 3.30	守綱寺本堂・鐘楼堂・太鼓堂・山門	寺部町 2-27	守綱寺	
建造物	1978. 3.28	六鹿邸	高岡町長根 51	豊田市
	1997.12.25	百々貯木場	百々町 1-10 ほか	豊田市
	1993. 3.10	薬師寺本堂	川見町堂ノ洞 225	薬師寺
	1993. 3.10	薬師寺鐘楼門	川見町堂ノ洞 225	薬師寺

2007. 5.28	村上家千巻舎・門 附土塀	高岡町新馬場 28	豊田市
2009 .6. 9	遊佐家長屋門 附土塀	寺部町 2-9	個人
2009. 6. 9	旧松本家長屋門	寺部町 2-39-1	豊田市
2012. 3.30	隣松寺本堂 附棟札二枚	幸町隣松寺 126	隣松寺

▽登録文化財

種 別	登録年月日	名 称	所在地	所蔵又は管理者
登録文化財	2000.10.18	旧愛知県蚕業取締所第九支所	喜多町 4-45	豊田市
	2000.10.18	旧愛知県蚕業取締所第九支所門	喜多町 4-45	豊田市
	2000.10.18	旧井上家住宅西洋館	平戸橋町波岩 86-100	豊田市
	2000. 9.26	伊世賀美隧道	明川町岩立	豊田市
	2005.12.27	浄照寺本堂	若林西町向屋敷	浄照寺
	2005.12.27	浄照寺庫裏	若林西町向屋敷	浄照寺
	2005.12.27	浄照寺書院	若林西町向屋敷	浄照寺
	2007.10. 2	名鉄三河線 旧西中金駅駅舎	中金町前田 765-2 ほか	豊田市
	2007.10. 2	名鉄三河線 旧西中金駅 プラットホーム	中金町前田 765-2 ほか	豊田市
	2007.10. 2	名鉄三河線 旧三河広瀬駅駅舎	東広瀬町神田 42-5 ほか	豊田市
	2007.10. 2	名鉄三河線旧三河広瀬駅 プラットホーム	東広瀬町神田 42-5 ほか	豊田市
	2013. 3.29	如意寺本堂	力石町黒見	如意寺
	2013. 3.29	如意寺書院	力石町黒見	如意寺
	2013. 3.29	如意寺山門	力石町黒見	如意寺
	2013. 3.29	如意寺鐘楼	力石町黒見	如意寺
	2013.12.24	喜楽亭	小坂本町 1 - 25	豊田市
	2017. 5. 2	豊田市藤岡民俗資料館	藤岡飯野町井ノ脇 401	豊田市
	2017.10.27	安長寺山門	梅坪町	安長寺

▽重要伝統的建造物群保存地区

種 別	選定年月日	名 称
重要伝統的建造物群保存地区	2011. 6.20	豊田市足助伝統的建造物群保存地区



豊田大塚古墳出土須恵器（重要文化財）



旧松本家長屋門（市指定文化財）

4 民 芸 館

平戸橋公園・勘八峡の自然との調和ある施設づくりを図り、展覧会の充実、民芸資料の収集・調査・研究・普及に努め、市民の鑑賞・ものづくり体験・憩いの場としての民芸館を目指しています。民芸の基本理念である「衣・食・住」に関する民芸品を展示、ものづくりの楽しさを体験する各種講座を開催し、利用者が心に潤いを感じられるように民芸の普及啓発をすすめています。

(1) 民芸の基本理念

民芸とは、柳宗悦（1889～1961）らによって民衆的工芸という意味で大正末期から昭和初期にかけて使われ始めた言葉です。それまで美術的価値が高いとされていた貴族的工芸品や美術品より、民衆の生活道具である雑器の中に本当の美しさがあるというものです。民芸品の特色としては、名もない職人の作ったふだん使いの実用品で、簡素で素朴なもの、量産され安価なもの、自然の姿で手仕事であることなどがあげられます。

(2) 開館時間及び休館日

- ・ 開館時間 9：00～17：00（入館は閉館30分前まで）
- ・ 休館日 毎週月曜日（祝日は除く）・年末年始（12月28日～1月4日）

(3) 入館料等

- ・ 展覧会 企画展・常設展—無料 特別展—有料
- ・ 茶室「勘桜亭」 半日4時間単位800円で貸出し(平日のみ)*事前申請要
土・日・祝日は呈茶あり（一服350円お菓子付）
- ・ 各種講座 陶芸・染織・絞り染め・拳母木綿・トンボ玉—有料*事前申込要

(4) 民芸館施設概要（平戸橋波岩 86-100）

施設名	設置 年月日	延床面積	構造	展示室	収蔵庫	平成30年度 入館者数
陶芸資料館 (さなげ古窯本多記念館)	S55.4	590㎡	鉄筋コンクリート 地下1階・地上1階	142㎡	119㎡	27,746人
第1民芸館	S58.4	210㎡	木造平屋建 一部鉄筋コンクリート	134㎡	33㎡	
第2民芸館	S60.4	180㎡	木造平屋建	115㎡	10㎡	
茶室 (勘桜亭)	S60.4	48㎡	木造平屋建			
土蔵	S61.4	73㎡	鉄筋コンクリート 木造2階建		73㎡	
(国登録文化財) 井上家西洋館	H元.4	46㎡	木造2階建	23㎡		
第3民芸館	H2.4	512㎡	鉄筋コンクリート 平屋建	227㎡		

(5) 民芸資料収蔵一覧

種別 (素材別)	土	木	紙	布	鉄	ガラス	竹	石	書籍	絵画	他	計
収蔵件数	5,835	1,796	884	1,238	468	364	183	54	72	253	895	12,042
収蔵点数	20,994	14,124	4,427	2,184	742	725	335	112	917	686	8,253	53,499

(6) 「民芸の森」施設概要（平戸橋町石平 60-1）

- ・ 敷地面積14,473.24㎡ 平成30年度入館者数18,854人
- ・ 名誉市民 本多静雄氏の旧邸。氏のコレクションや業績を紹介する田舎家などの施設。
- ・ 市民団体「民芸の森倶楽部」等などと市民共働の運営を目指した事業を展開。

5 新修豊田市史編さん

新修豊田市史編さん事業は、①『豊田市史』の刊行（昭和51～62年）から30年あまりが経過し、その後に新たな調査と資料の発見が相次いだこと②周辺6町村との合併で、市民に一体感のもてる共通の歴史書が必要となったこと③自然環境、社会構造が激変している中で、現況を正確に記録し、次の世代に伝える必要があることなどから、平成18～令和4年度の17年計画で進めています。

令和4年度までに全25巻の刊行と、収集した資料の保存及び活用を行います。

（1）編さん委員会

編さんの基本方針、編集の方針や刊行などに関することを審議する委員会（会長は市長）で、年1回開催します。

（2）専門委員会

資料の調査や収集、執筆・編集などの審議と、部会間の調整を行う委員会で、年4回開催します。各部会長5名が委員です。

（3）部 会

100名をこえる執筆委員、執筆協力員、調査協力員、地区協力員の方々にご協力をいただき、時代や分野によって6部会に分かれ、刊行計画に基づいて資料調査や研究を行っています。

（4）事務局

文化財課に市史編さん室を置き、郷土資料館北側の文化財倉庫（旧図書館1階）で事務を行っています。

（5）刊行予定

令和元年度は『資料編近代Ⅲ』『通史編原始』『通史編古代・中世』を刊行します。

<部会別刊行計画>

部会名	本 編	資料編	別編	概要版	計
原 始	1	(3)			4
古代・中世	1	(1)			2
近 世	1	(3)			4
近 代	1	1(2)			4
現 代	1	(2)			3
自 然			(1)		1
民 俗			(3)		3
美術・工芸			(1)		1
建 築			(1)		1
概要版				(1)	1
総集編			1		1
計	5	12	7	1	25

() は既刊本